

措置状況報告一覧表【H28定期監査(後期)】

総務課

<記載要領>

講じた措置の内容が完了していない場合は完了予定の時期を記入してください。(記載例:平成〇〇年〇月)

完了した場合は完了した時期を記入し、「平成〇〇年〇月完了」としてください。

変更した部分は**朱書**で表示してください。(上書きして構いません。)

件名		指摘の事実	指摘の度合・監査委員意見	講じた措置	完了時期
契約事務	自動更新条項について 【対象契約】 電話交換業務委託契約	単年度契約している業務委託で、契約書に自動更新条項を定めているものがあつた。	指摘 適切な事務処理を行われたい。	平成29年度契約について、指摘条項を削除した。	平成29年4月
	業者の記名押印について 【対象契約】 リサイクルトナーの購入ほか2件	見積書を請書に代える場合の業者の記名押印のないものがあつた。	指摘 規定に沿った事務処理を行われたい。	見積書を請書に代える案件について、事業者の記名押印をするよう改善した。	平成29年3月
	契約保証金の免除について 【対象契約】 再任用職員、嘱託職員及び臨時職員の総合健診業務委託	契約保証金の免除規定の引用条項が該当しなかつた。 (財)西日本産業衛生会は公共的団体等ではない)	指摘 適切な事務処理を行われたい。	免除規定の該当条項を「田川市契約事務規則第27条第3号(国又は地方公共団体と過去2年の間に当該契約と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上締結)」に改めた。	平成29年7月
復命の方法について		研修所予算の研修に参加した場合の復命の方法が規定に沿った取扱いがされていなかった。	指摘 規定の整備をするか、規定に沿った取扱いに改められたい。	研修所予算の研修に参加した場合の復命について、規定と運用の整合が図れるよう整備を行う。	平成30年12月予定
業務の履行確認について 【対象契約】 電話交換業務委託契約		派遣先から提出された就業状況の報告書を派遣先責任者である課長が確認していなかった。	指摘 履行確認は検査員である課長の責務であるので、適正な事務に改められたい。	課長による履行確認を行うようにした。	平成29年3月
財産管理	備品の登録について	①備品登録手続きをしていないものがあつた。 (人員配置盤3枚)	指摘 規定に沿った事務処理を行われたい。	備品登録を行った。	平成29年3月

措置状況報告一覧表【H28定期監査(後期)】

総務課

<記載要領>

講じた措置の内容が完了していない場合は完了予定の時期を記入してください。(記載例:平成〇〇年〇月)

完了した場合は完了した時期を記入し、「平成〇〇年〇月完了」としてください。

変更した部分は**朱書**で表示してください。(上書きして構いません。)

件名		指摘の事実	指摘の度合・監査委員意見	講じた措置	完了時期
財産管理	備品の登録について	②取得価格が10万円以上の登録備品で、重要備品として登録していないものがあった。(パソコン5台、サーバラック、プロジェクター)	指摘 規定に沿った事務処理を行われたい。	取得価格が10万円以上の登録備品で、重要備品として登録していないものについて、重要物品として修正登録し、会計課へ報告した。	平成29年3月
	郵便切手の管理状況について	受払簿に郵便切手の種類ごとの残数の記入欄がないため、実数との照合ができなかった。	指摘 適正な管理ができるように受払簿の様式を改められたい。	郵便切手の種類ごとの残数が確認できるよう、受払簿の様式の改正を行った。(総務課において試用後、全庁配布した)	平成29年7月
交付申請について(厚生会交付金)		①厚生会の交付申請書が提出されていなかった。 ②事業報告書の提出が遅延していた。	指摘 規定に沿った事務処理を行われたい。	①平成29年度から交付申請書の提出を実施した。 ②遅滞なく事業報告書の提出を行った。	平成29年6月
自主研修における助成額の表示内容について		田川市職員通信教育等講座受講助成金交付要綱に助成率が明記されていなかった。	指摘 実情に沿った規定の整備を検討されたい。	助成率について、実情に沿った規定の整備を行った。	平成29年11月
公表すべき報告事項について		条例で定めている報告事項の中で、職員の任免状況について公表が行われていなかった。	指摘 規定に沿った事務処理に改められたい。	職員の任免状況の公表について、平成29年度の公表から実施した。	平成29年12月

措置状況報告一覧表【H28定期監査(後期)】

総務課

<記載要領>

講じた措置の内容が完了していない場合は完了予定の時期を記入してください。(記載例:平成〇〇年〇月)
 完了した場合は完了した時期を記入し、「平成〇〇年〇月完了」としてください。
 変更した部分は**朱書**で表示してください。(上書きして構いません。)

件名	指摘の事実	指摘の度合・監査委員意見	講じた措置	完了時期
前回の行政監査(職員の 人材育成について)におけ る検討事項の進捗状況に ついて	平成27年度の行政監査で指 摘した10項目の中には今後 の整理を待つものが4項目あ る。	指摘 平成29年度策定の人材育成実施計 画に盛り込み、着実に成果を上げて ほしい。	平成29年4月に策定した「田川市人財育 成基本方針」を基に、平成30年度に実施 計画を策定し、人材育成に関する取組を 推進する。	平成30年6月予定
前回の行政監査(職員の 人材育成について)におけ る検討事項の進捗状況に ついて	平成27年度の行政監査の指 摘(一般行政職の管理職の 割合)について継続的な取組 が必要	指摘 各市と管理職の捉え方が異なることが 想定されるため、単純比較が難しい面 があるが、少なくとも各部署での要員 不足の一因とならないよう、継続して 配慮を行ってほしい。	今後も県内各市の状況等を踏まえなが ら、管理職も含めた適正な人員配置に努 めていく。	随時
	平成27年度の行政監査の指 摘(女性管理職の育成・登 用)について継続的な取組が 必要	指摘 田川市特定事業主行動計画におい て、「平成32年度末までに課長補佐以 上の女性職員の割合を19%とする」こ とが掲げられているため、現行の女性 管理職の比率(約13.0%)を目標値に 近づける努力を行ってほしい。	田川市特定事業主行動計画に基づく施 策を推進し、目標を達成する。	平成33年3月予定
課のマネジメントについて	職場人権研修の取組が低調 であった。(H27 0回、平成28 年度 1回) ※ただし、平成27年度は部と して1回開催あり、平成28年 度は調査時点の回数	指摘 人権問題と接遇の向上は密接不可分 のものであり、これらについて他課の 模範となるためにも、より積極的な実 施を求めたい。	平成28年度には、総務課において職場人 権研修を1回実施した。今後も人権問題 の理解を深めるとともに接遇の向上を 図るべく、人権学習・接遇改善推進員を中 心に適切に実施していく。	平成29年3月